

I 医療施設調査の概況

令和2年10月1日現在における医療施設（「休止・1年以上休診中」の施設は除く）の概況は次のとおりである。

1 施設数

医療施設総数は1,200施設（前年1,208施設）で、そのうち病院は100施設（前年101施設）、一般診療所は691施設（前年691施設）、歯科診療所は409施設（前年416施設）である。

種類別にみると、病院100施設（施設総数の8.3%）のうち、一般病院は86施設（病院数の86.0%）、精神科病院は14施設（同14.0%）である。また、一般病院のうち「療養病床を有する病院」は53施設（前年55施設）である。

一方、一般診療所は施設総数の57.6%で、うち有床診療所は142施設（一般診療所の20.5%）、無床診療所は549施設（同79.5%）である。

また、歯科診療所は409施設で施設総数の34.1%である。

施設数の推移を年次別にみると、図1のとおり病院数は減少傾向にある。また、図2のとおり無床診療所は増加し、有床診療所は引き続き減少傾向にあるものの、一般診療所総数は横ばいで推移している。また、歯科診療所数は、幾分減少傾向にある。

図1 病院の種類別にみた病院数の年次推移

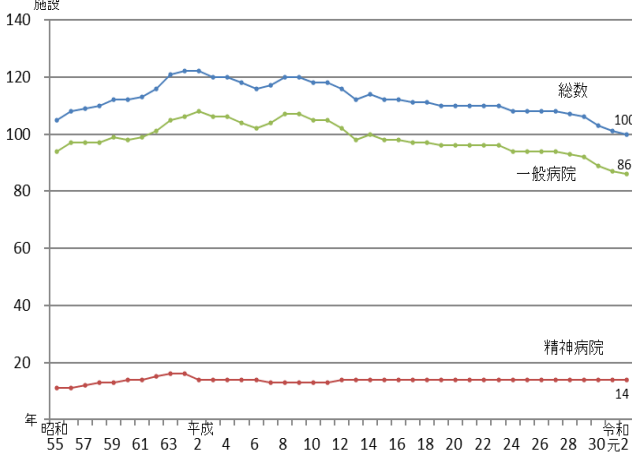
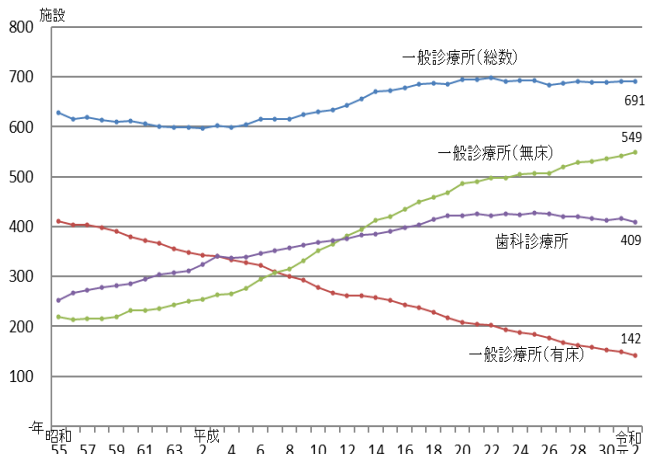


図2 一般診療所（有床・無床）及び歯科診療所の年次推移



2 市町別の人口10万対施設数

佐賀県の人口10万対施設数は147.9施設で、全国の141.7施設に比べると6.2施設多い。

人口10万対病院数は、全県では12.3施設で、全国の6.5施設に比べると5.8施設多い。

これを市町別にみると白石町（22.7施設）、江北町（20.9施設）などが多く、玄海町（0施設）、有田町（5.3施設）などが少ない。（図3-1・表1・表3）

人口10万対一般診療数は、全県では85.2施設で全国の81.3施設に比べると3.9施設多い。

これを市町別にみると佐賀市（99.9施設）、鳥栖市（99.7施設）などが多く、太良町（36.9施設）、玄海町（53.5施設）、上峰町（53.8施設）などが少ない。（図3-2・表1・表3）

人口10万対歯科診療所数は、全県では50.4施設で全国の53.8施設に比べると3.4施設少ない。

これを市町別にみると大町町（63.6施設）、佐賀市（56.6施設）、みやき町（54.9施設）などが多く、玄海町（35.7施設）、吉野ヶ里町（36.8施設）、有田町（36.8施設）などが少ない。（図3-3・表1・表3）

3 市町別の人口10万対病床数

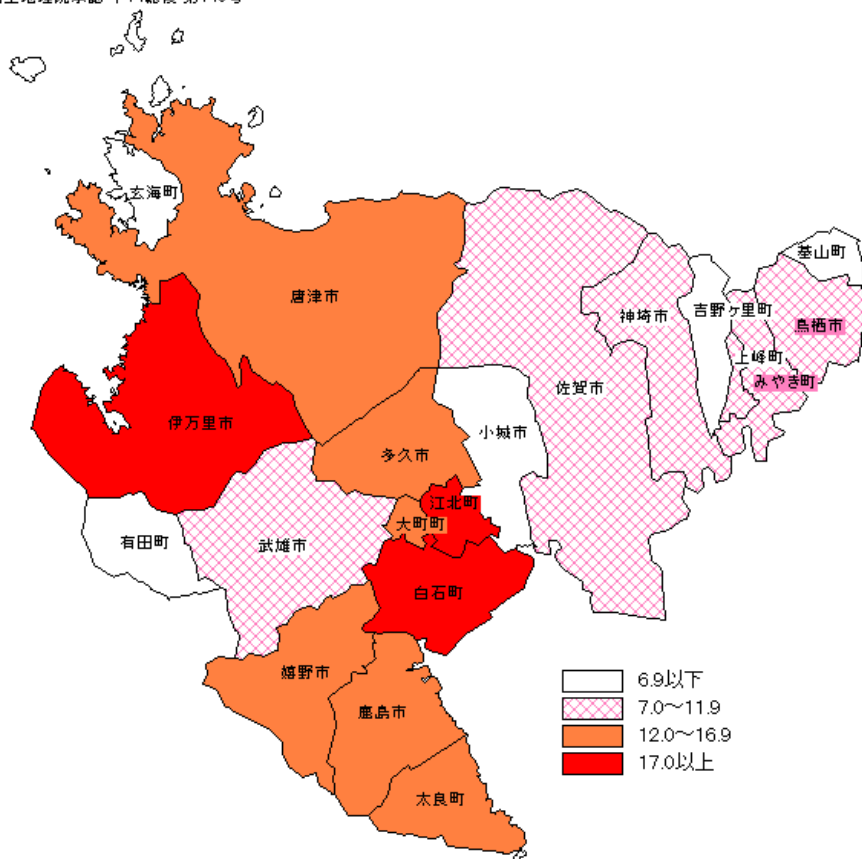
佐賀県の人口10万対全病床をみると、2,037.6床（前年2,058.8床）で、全国の1,263.3床と比べると774.3床多い。

これを市町別にみると嬉野市（5,482.0床）、吉野ヶ里町（3,651.3床）、みやき町（3,280.9床）などが多く、玄海町（481.4床）、上峰町（603.1床）、神埼市（880.0床）などが少ない。（図4・表2・表4）

図3 市町別の人口10万対施設数

1. 病院

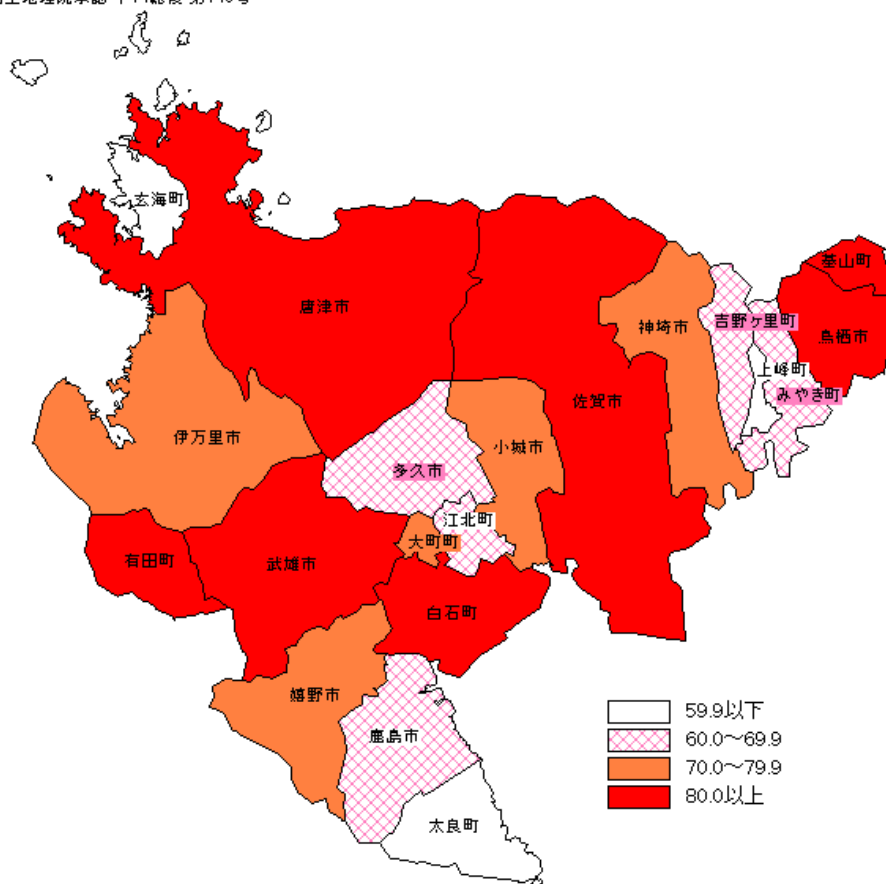
国土地理院承認 平14総撰 第149号



佐賀県

2. 一般診療所

国土地理院承認 平14総撰 第149号



佐賀県

3. 歯科診療所

国土地理院承認 平14総複 第149号

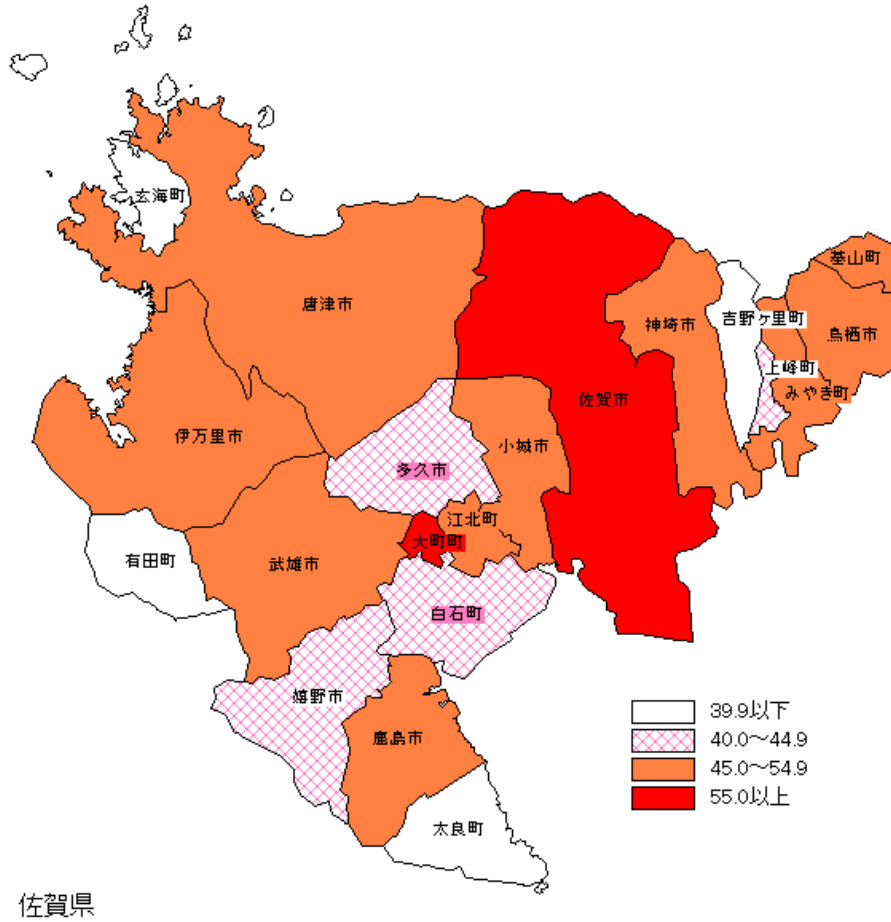


図4 市町別の人口10万対全病床数

国土地理院承認 平14総複 第149号

